ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

Weekly Report

ロータリーは機会の扉を開く

創　　立：1980年(昭和55年)1月10日
会　　長：湯澤　信雄
幹　　事：山口　哲司
クラブ広報委員長：鈴木　　実
例　会　日：毎週木曜日 PM12:30～
会　　場：ヒルトン名古屋

事　務　局：460-0003
名古屋市中区錦1-13-19
名錦ビル7F
T　E　L：052-211-3803
F　A　X：052-211-2623
M　A　I　L：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
U　R　L：http://www.mizuho-rc.jp/

2020-21年度
国際ロータリーのテーマ
ロータリーは機会の扉を開く
(ROTARY OPENS OPPORTUNITIES)

2020-21年度
名古屋瑞穂ロータリークラブ
会長のテーマ
「原点に戻ってロータリーを楽しみ、力を発揮しよう」

第1944回例会

クラブテーマ:「熱田の杜・友愛・気品」

2020年12月3日(木)　晴　第18回

司　　会　：　岡部光邦会場委員
歌　　唱　：「君が代」「奉仕の理想」

会長挨拶

湯澤信雄会長

皆さん、こんにちは。早いもので、今週から12月「師走」となってしまいました。元々師走は、旧暦の12月の事を意味していましたが、現在の新暦でも12月の事を表す言葉として使われます。1月は睦月、2月は如月、3月は弥生などのように、それぞれ名前はあるのですが、あまり使われません。師走は、現代でも年末に忙しくバタバタと走り回っているイメージと重なるのか、広くTVニュースなどでも良く使われています。

師走の由来については、4つの説が存在しているようです。

一つ目は、師(僧侶の事を指しているようです)が走る…日本では古くから年末にお坊さんを呼んでお経を唱える習慣があり、「師匠の僧がお経をあげるために、東西を馳せる月」。すなわち「師馳す」が言語になっているという説。二つ目は、御師(おし、おんし)が、1年で1番忙しい時期…おしというのは、寺社に所属し、参詣者の参拝や宿泊のお世話をする人で、その人達がこの時期に最も忙しい事から師走になったという説。また、師とは「教師」の事で、年末で先生も忙しくなるからという説もあります。三つ目は、当て字説…昔から12月の事を「しわす」と呼んでいて、それが当て字で師走になったという説。四つ目は、1年が終わる事…年が果てる→としはつ→しはす→師走になった説があります。私、個人的にはやはり、②の先生も忙しく走るという説が1番しっくり来るような気がします。

我が名古屋瑞穂RCには、先生と呼ばれる職業の方が多数いらっしゃいます。忙しく走って怪我などなされませんよう!!また、全ての会員の皆様。師走は、買い出しや銀行まわりなど、人混みに行く場面が多くなると思います。新型コロナウイルスやインフルエンザなど感染予防対策を再度徹底していただくようお願いして、会長挨拶といたします。

出席報告

広瀬弘幸出席委員

会員72名　出席50名（出席計算人数54名）　出席率　80.6%

ニコボックス

広瀬弘幸ニコボックス委員

- 12月2日は妻の誕生日でした。きれいなお花ありがとうございました。
  稲葉　　徹さん
- 四国高知でのナベちゃん会に参加させて頂きました。
  連日のゴルフも去る事ながら、親睦会は盛り上がり「菊の華」は最高でしたね！渡辺さん始め、楽しい仲間に感謝。
  但し一寸不謹慎で反省します！！　**野﨑　洋二さん**
- GOTOトラベルで高知へ行ってきました。
  皆さんお疲れ様でした。　**渡辺喜代彦さん**
- 高知市へゴルフに行って来ました。
  野﨑さんを始め、7名でメチャクチャ楽しくやってきました。
  皆様ありがとうございました。　**松波　恒彦さん**
- 高知にご参加の皆様、お世話になりました。
  杉江さん、イニシエーションスピーチ頑張ってください。　**鳥山　政明さん**
- ナベちゃん会の皆様、お世話になりました。
  杉江さんよろしく。　**堀　　慎治さん**
- 花井さん、大物ゲットおめでとう。
  杉江さんスピーチ頑張って下さい！！　**松田　浩孝さん**
- 久々にあつた朔日市に行きました。宮もちは完売。
  人出も多く、ますます盛況ですね。　**本多　誠之さん**
- 杉江さんスピーチ楽しみです。
  櫛田さん、食虫植物ありがとうございました。
  高知に行かれた皆様、お世話になりました。　**村上　　学さん**
- 本日、イニシエーションスピーチよろしくお願いいたします。
  大変緊張しています。暖かく見守って下さい。　**杉江　建亮さん**
- 杉江さん、早々にイニシエーションスピーチお疲れ様です。
  楽しみにしています！！　**湯澤　信雄さん**
- 杉江さん、卓話楽しみにしてます！！
  鈴木　淑久さん　渡邉　将之さん　岡部　光邦さん
  安岡　克明さん　内藤　晶文さん　花井芳太朗さん
  今川　知也さん

委員会・同好会報告

ゴルフ部会:田中宏さん

- 夜、例年ですと納会を行うのですが、今回の納会は中止です。納会の時に行っていた会計報告ですが、明日のゴルフの時に配布をさせていただきます。
- ご欠席の方々は、12月17日にはメールボックスに入れさせていただきますので、17日にお越しの際には、メールボックスで会計資料をご覧いただくようにお願いしたいと思います。

ゴルフ部会12月度(第411回)　開催日:12月4日(金)

三好カントリー倶楽部にて、第411回ゴルフ例会が開催されました。

氏名	グロス	HDCP	ネット
優勝　田中　　宏さん	92	19.2	72.8
2位　泉　　憲一さん	81	7.2	73.8
3位　渡邉　将之さん	99	25.2	73.8

幹事報告

- 例会後13:40より、第6回理事会を5階「金扇の間」にて行います。
- ご案内させていただきましたが、次週12月10日(木)18:00からのクリスマス親睦例会は中止となりました。
  通常例会も休会となりますので、お間違えの無いよう、お願いします。
  なお、ご家族用のプレゼントを別途発送させていただきます。
- 次々週12月17日(木)第3回クラブフォーラム(年次総会)をヒルトン5階「銀扇の間」にて行います。
- 12月14日(月)16:30より、瑞陵高校インターアクト例会が行われます。
  担当は、八木沢さん・鈴木雅登さんですのでお願いします。
- 本日メールボックスに、新会員杉江さん・大和さんの会員名簿のシールを配布いたしました。
  各自追加で貼っていただきますようお願いします。

12月お誕生日おめでとう

平野　好道さん　泉　憲一さん　鳥山　政明さん　平安山京太さん

卓話

杉江　建亮さん

新会員イニシエーションスピーチ

ただ今、ご紹介に預かりました杉江建亮です。本日は貴重なお時間を頂戴し、誠に有難うございます。

まず始めに、この度、私の入会推薦者になって頂きました泉さん、鈴木淑久さんにこの場を借りて、御礼申し上げます。そして、会員として受入れて頂きました皆様に感謝申し上げます。

私は1974年(昭和49年)に名古屋市港区で生まれ、現在46歳です。

大阪出身の妻、小学3年生の長女と小学2年生の次女の4人家族で、現在の住まいは緑区にあります。名古屋港水族館のある場所から2、3百メートルの所で生まれ育ち、遊び場はまさに港でした。当時はまだ、名古屋港に外国籍船が入港する事もあり、目の前の通りにはアラビア語で書かれたお土産屋さんが建ち並び、独特な雰囲気のある下町で、幼少時代を過ごしました。私自身、あまり記憶には残っていないのですが、沢田研二さんの熱狂的ファンで、衣装やアクセサリーを身にまとい、商店街で1人コンサートを開く目立ちたがり屋の子供だったそうです。

小学校入学と同時に、現在住んでおります緑区に引っ越しました。今でこそ名二環も通り、地下鉄の桜通り線が延び、お店や住宅も増え、賑やかになりましたが、引っ越した当時は5分も歩けば人工スキー場があり、キツネやタヌキ等の野生の動物が出て来てもおかしくないと、思えるくらいの陸の孤島でした。

地元の小学校から、東海中・東海高へ進学致しました。小学校では、明朗活発という評価の反面、先生に物申す小生意気な小学生で、母親が「この子は中学校では、良い内心点は貰えない」と判断し、言われるがまま、乗せられるがまま“お受験”に挑みましたが、今振り返ってみても人生で一番勉強した瞬間で、肉体的にも精神的にも非常にキツイ時期でした。

その反動もあって中・高時代は特に勉学に勤しむ事もなく、部活に汗を流す事も、悪事を働く勇気もなく、男子校特有の“許されるバカ”な事をしながら、のほほーんと6年間過ごしました。高校卒業後は1浪して、京都にある同志社大学に進学しました。大学時代は、ゴルフサークル、中華料理店や百貨店商品券売り場でのアルバイト、旅行と充実したキャンパスライフを満喫しました。何より、四季折々を肌で感じ、京都で過ごす毎日そのものが非日常で、素晴らしい4年間を過ごせたと思っています。

大学卒業後は神戸製鋼系商社の神鋼商事に就職し、11年間勤務しました。配属は機械営業部で製鉄設備・部品の営業担当となり、配属初日に渡されたのが作業着・ヘルメットに安全靴。入社1週間後から、毎日客先の製鉄所に通い、挨拶は“ご安全に”と…綺麗なスーツ&革靴に身を包み、パソコン見ながら、携帯片手に…学生時代に思い描いていた商社マンとはかけ離れた、社会人としての第1歩でした。

担当していた商材は数百円の消耗品から数十億円の生産設備まで幅広く、直属上司からも、自分が商売になると思うものなら、常識の範囲内であれば何を扱っても構わないからと、良い意味で“ほったらかし”の教育が、自分の性格的に合っていたのかも知れません。鉄を作る機械設備はカタログ製品ではなく、一から設計する一品一様オリジナル品で、メーカーも特殊な所ばかりが多く、殆どが一見さんの仕入先でした。客先からの計画案件情報を、誰よりも早く入手し、要求仕様を自分なりに理解し、当時はまだ、インターネット検索がそこまで盛んな時代ではなかったので設計・製作可能なメーカーを本や電話、時には展示会に赴き、地道に探すことから始まる仕事も多かったです。自分で探したメーカーが仕様的、予算的に客先ニーズにマッチし、成約に至った時の達成感が当時の仕事の一番のモチベーションでした。

“鉄は国家なり”という古き良き文化にも携わり、製鉄所の所謂、“現場のおっちゃん” 達に鍛えられたのは今の仕事にも通じる、私の財産であります。丁度、テレビドラマで木村拓哉さん主演の「華麗なる一族」が放送されていた頃でもあり、社用車で主題歌の「イーグルス」の「Desperado」を聴きながら、夕闇迫る製鉄所内の高炉前で思い耽っていた頃が懐かしく感じます。

余りに、長く思い耽っていた事もあり、2、3年で名古屋に帰って来ると思っていた父も業を煮やして、「そろそろ戻って来て、家業を継いでくれないか」と言われ、正直迷った時期もありましたが、長男である宿命と、何より今まで会社を支えてくれていた従業員、その家族の事も考え、11年前の2009年に現在の杉光株式会社に勤めることを決断し、2016年より代表取締役を担っております。

弊社は1982年に父が設立し、今年で38年目となります。名古屋市港区に本社があり、長崎県佐世保に事務所があります。従業員は約25名です。

元を辿れば、父の曾祖父時代に名古屋港の船具屋として起業しましたが、私の祖父の時に不運も重なり、一旦廃業せざるを得なかった様です。その後、周りの方の後押し・協力もあり、10数年のブランクを経て、少し業種を変えてかたちで父が再興し、現在に至ります。家業に入るにあたり、営業経験はそれなりにありましたので、対外的業務は心配しておりませんでしたが、従業員とのコミュニュケーションの面で、聊か、不安もありました。丁度、入社時に大クレームが発生しており、業務の右も左も分からない状態ながら、入社2日後には、客先へご挨拶方々、会社を代表しての謝罪行脚が始まりました。中小零細企業にありがちな、社員は愚直に真面目ではあるのですが、お客様の指摘事項に対して、受身一辺倒、自分達の言葉を使って、上手く表現することが出来ない…お勤めした頃との違いに、当初、私自身もジレンマを感じましたが、丁寧にサポートしたことで、最悪の事態を回避することが出来、結果的に早い段階で、従業員との信頼関係が築けたことは良かったと思っております。そして、クレームが落ち着いた頃には、客先からも労いのお言葉を頂ける間柄にもなり、正にピンチはチャンスからのスタートでした。

少し、弊社の紹介をさせて頂きたいと思います。弊社の事業は大きく分けまして2つございます。

1つ目は商社（代理店）機能です。ワイヤーロープの国内（神鋼鋼線工業）、海外（高麗製鋼）メーカーの代理店をしております。ワイヤーロープはエレベーターをはじめ、スキー場のリフトや観光地のケーブルカー、建設機械、工場内クレーンと、様々な分野で重要なパーツを担っております。商社機能として、ワイヤーロープ以外の商材としては、製缶品、機械加工品があります。主に、クレーン部品、トンネル掘削機（シールドマシン）、舶用艤装品の部品を扱っており、客先より支給された図面に基づき、韓国、中国、最近ではベトナムの外注先で製作しております。特に、韓国、中国の外注先は20年程の付き合いとなります。当初は、もの作りの文化の違いから、苦労する面も多々、ありましたが、今では、日本の商習慣にも慣れ、品質面、納期面でも安心して製作を任せられる大切なパートナーとなっております。

もう1つの事業は、三菱電機様の協力会社としてエレベーター用ワイヤーロープの切断・端末の加工を請け負っております。ワイヤーロープはエレベーターのサイズ、スピードによって、大体3本～6本／台使用されており、1本あたりの安全率は10倍あります。ロープの径は10ミリメートル～20ミリメートルの物が主に使われ、長さは建築物の高さによって異なります。建築物のクリアランスによっては、切断精度は非常にシビア要求されるものもある為、ドップラーセンサーというもので測長しており、概ね、50Mで50ミリメートル以内（0.1パーセント）の誤差精度で収まっております。エレベーターロープの端末加工方法はエレベーターメーカーそれぞれの方法があり、弊社で行っている端末加工は名古屋駅新幹線ホームにありますガラス張りのエレベーターに付いておりますので、機会がございましたら、是非ご覧ください。

先程申しました通り、建築物高さによりロープの長さが異なりますので、1物件あたりは概ね、数十メートル～数百メートルとなりますが、新設・保守用と併せ、毎月名古屋⇔東京を往復する長さを切断（約500キロメートル）しており、北は北海道稚内から南は宮古島まで、国会議事堂迄から網走刑務所まで幅広く納品しております。国内の三菱製エレベーターは高い確率で弊社が切断・端末加工したロープが付いていると思いますので、ご安心してご利用頂いて大丈夫です。

趣味とまで言ってよいか分かりませんが、ゴルフはプレーするのも見るのも大好きです。ほぼ毎週日曜日、三好CCさんで、恐れ多くも今川チャンピオンとラウンドさせて頂いております。因みに、来年、和合さんで開催されます中日クラウンズで、友人のキャディとしてバッグを担ぐ予定ですので、もしお時間ある方は是非、観戦方々、温かい声援をお願い出来ればと思います。

あと、歌舞伎も好きで頻繁に、歌舞伎座、松竹座、博多座と通っていた時期もあります。最近は好きな役者さんの見たい演目の上演も少なく、コロナも重なり、中々観劇出来ておりませんが、海老蔵さんの市川團十郎襲名披露公演は今から楽しみにしております。

最後に私の好きな言葉を紹介させて頂きたいと思います。
「自信と謙虚の間で汗をかく」という言葉です。これは、人間、自信を持ち過ぎると過信となる。人間、謙虚過ぎても卑屈と捉えられる。人間、自信を持ちながらも謙虚さを兼ね備えた、そのバランスの中で一生懸命汗をかき、生きていく、という意味だそうです。今日は緊張の汗をたくさんかきました。

一日も早く瑞穂ロータリアンの一員と自信をもって胸を張れるよう、謙虚に精進して参りたいと思いますので、宜しくお願い申し上げます。
ご清聴有難うございました。

例会のご案内

■今週　**12月10日（木）**
定款により休会

■次週の行事　**12月17日（木）**
第3回クラブフォーラム（年次総会）

■次々週行事　**12月24日（木）**　**上期納会**
時　　間　：　18:00～20:00
場　　所　：　名古屋観光ホテル2階「曙の間」